

防災に関する市民アンケート調査

(調査票)

高梁市では、「平成30年7月災害」の経験を踏まえ、自助、共助の取り組みをより一層推進し、公助との連携を図ることにより、災害に強い高梁市の実現に向けて取り組みを進めていく必要があることから、今年度地域防災力の向上に向けて検討をする「高梁市地域防災力向上委員会」を設置しました。

この委員会での地域防災力向上の取り組みの参考とするため、市内在住の方を対象にアンケート調査を実施することになりました。

ご多忙のところ、大変お手数をおかけしますが、この機会に皆様の取組をお聞かせいただければと思いますので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

(ご記入にあたってのお願い)

- このアンケートは個人を対象としていますので、あて名のご本人の判断で記入してください。ご本人が記入できない場合は、ご本人の意向を踏まえ代理の方が記入いただいても構いません。
- このアンケートは無記名方式です。アンケート用紙や返信用封筒にお名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- ご記入いただいた調査票は、恐れ入りますが、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、●月●日（●）までにご投函ください。
- アンケートで回答いただいた個人情報については、本調査の目的以外で使用することはございません。
- アンケート結果については、個人が特定されない形で公表させていただきます。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

高梁市防災復興推進課

〒716-8501 高梁市松原通2043番地

電話：0866-21-0246

FAX：0866-23-1555

以下、ご回答者についてお教えてください。

問1 あなた自身についてお尋ねします。それぞれ1つ選んで番号を○で囲んでください。

(1) お住まいの地域を教えてください

1. 高梁地域	2. 有漢地域	3. 成羽地域	4. 川上地域	5. 備中地域
---------	---------	---------	---------	---------

(2) 性別を教えてください

1. 男性	2. 女性
-------	-------

(3) 年齢を教えてください

1. 20歳～29歳	2. 30歳～39歳	3. 40歳～49歳	4. 50歳～59歳
5. 60歳～69歳	6. 70歳～79歳	7. 80歳以上	

(4) 職業を教えてください（主たるものを1つ選択）

1. 農林漁業	2. 自営業	3. 会社員	4. 団体職員
5. 公務員	6. パートタイマー	7. アルバイト	8. 家事専業
9. 学生	10. 無職	11. その他	

(5) 家族構成を教えてください

1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. 6人	7. 7人	8. 8人以上
(うち18歳未満のご家族の人数)				1. 0人	2. 1人	3. 2人	4. 3人以上
(うち65歳以上のご家族の人数)				1. 0人	2. 1人	3. 2人	4. 3人以上

(防災に関する意識)

問10 あなたは、防災全般に関する知識や情報を何によって提供されたらよいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

1. 学校での教育
2. 防災訓練・避難訓練
3. 防災に関する展示会やシンポジウム
4. 公民館や図書館で行う防災に関する講座やセミナー
5. 大学の教授など専門家の講演会
6. 国や自治体で配布するパンフレット
7. インターネット
8. 自治会などの会合や知人・友人等との会話
9. テレビやラジオ
10. 新聞や雑誌
11. その他 ()
12. 特にない
13. わからない

問11 あなたは、ここ3年ぐらいの間に防災関連のイベント(訓練や催事など)に参加したり見学したことがありますか。この中から1つお答えください。

1. 参加したことがある → **問12**へ
2. 参加したことはないが、見学したことはある
3. イベントが行われていることは知っていたが、参加したり見学したことはない
→ **問13**へ
4. イベントが行われていることを知らなかった
5. わからない

問12 それはどのようなイベントですか。この中からいくつでもあげてください。

1. 防災の日(9月1日)・防災週間(8月30日~9月5日)のイベント
2. 県、市等が主催する防災訓練
3. 町内会や自主防災組織が主催する防災訓練
4. 大学・研究機関が主催する防災イベント
5. その他の防災イベント

問16 地域で大規模な災害が発生し、住民同士の助け合いが必要になった場合、あなたなら何ができると思いますか。この中からいくつでもあげてください。

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 救助活動 | 6. 食料・備蓄の提供 |
| 2. 消火活動 | 7. 井戸水の提供 |
| 3. 安否確認作業 | 8. 自宅スペースの提供 |
| 4. 負傷者のケア | 9. その他（ ） |
| 5. 身体の不自由な方や高齢者のケア | 10. 何もできないと思う |

問17 災害時の行政による活動のほかに、地域の活動において一翼を担うべきものは何だと思えますか。この中からいくつでもあげてください。

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 町内会や自治会等 | 5. 個人一人ひとり |
| 2. 学校の PTA 組織等 | 6. その他（ ） |
| 3. ボランティア組織等 | 7. わからない |
| 4. 企業等の自主組織 | |

問18 あなたは、災害時に地域の活動において一翼を担うと考えられる組織のどれかに入っていますか。この中からいくつでもあげてください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 町内会や自治会等 | 5. その他 |
| 2. 学校の PTA 組織等 | 6. 入っている組織はない |
| 3. ボランティア組織等 | 7. わからない |
| 4. 企業等の自主組織 | |

(自助・共助の促進のために国、県、市に期待すること)

問19 今後、防災に関して「自助」、「共助」が促進されるために、国、県、市に期待することは何ですか。あなたの率直なご意見をご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

誠に恐縮ですが、●月●(●)までに返信用封筒に入れて
返信くださるようお願いいたします。